

愛・地球メッセージイベント  
**愛・地球セッション クロージングセッション**  
**「愛・地球～未来へのメッセージ」**

ジョン・ウィリアムス&リチャード・ハーヴェイ ワールドツアー

**開催概要及び取材のご案内**

(財)2005年日本国際博覧会協会では、9月21日(水)に長久手会場 EXPOドームにおいて、「愛・地球セッション」のクロージングセッション「愛・地球～未来へのメッセージ ジョン・ウィリアムス&リチャード・ハーヴェイ ワールドツアー」を開催いたします。

『愛・地球メッセージイベント』は、「愛・地球博」のテーマである「自然の叡智」に学ぶ持続可能な社会の創造について、万博史上初のリレーシンポジウムを通して世界の有識者を集めて考察する「愛・地球会議」と、「自然の叡智」について音楽やトークショー、体験型のワークショップなどを通して心と身体で体感する「愛・地球セッション」の2つで構成されています。「愛・地球博」の開催期間中毎月1回ずつ開催され、「自然の叡智」をテーマに日本が世界に伝えたいメッセージを発信して参りました。

「愛・地球セッション」のフィナーレとなる今回は、「愛・地球～未来へのメッセージ」をテーマに「ジョン・ウィリアムス&リチャード・ハーヴェイ ワールドツアー」を開催します。

クラシックギターの世界最高峰と称されるジョン・ウィリアムスとマルチインストゥルメンタリストのリチャード・ハーヴェイが、地球大交流をモチーフに結成したユニット「ワールドツアー」。

今回が世界初となるこの公演では、音楽を通して出会った二人の演奏家が、“今を共に生きる喜び”を実感できる魅力溢れるステージを繰り広げるほか、総勢約100名に及ぶ名古屋芸術大学のコーラスを特別出演として参加、「愛・地球セッション」のクロージングを飾ります。

開催についての詳細は以下の通りです。

■開催概要

[タイトル]	愛・地球セッション クロージングセッション 「愛・地球～未来へのメッセージ」 ジョン・ウィリアムス&リチャード・ハーヴェイ ワールドツアー
[日時]	2005年9月21日(水) 開場 18:30 開催 19:30～20:30
[会場]	EXPOドーム
[出演]	ジョン・ウィリアムス、リチャード・ハーヴェイ
[特別出演]	名古屋芸術大学コーラス
[入場方法]	当日13:00よりEXPOドーム前にて整理券を配布

## 「アーティストプロフィール」



ジョン・ウィリアムス（左）リチャード・ハーヴェイ（右）

### ジョン・ウィリアムス & リチャード・ハーヴェイ

ジョン・ウィリアムスとリチャード・ハーヴェイは、過去20年に渡り、様々な分野での音楽プロジェクト活動を行き、名声を博す。それぞれのフィールドで活躍していた二人は、世界各国の音楽文化への深い探究心と情熱に導かれ、ついにデュオを結成するまでに至った。彼らの演奏手法は、西アフリカの代表的な民族弦楽器であるコラや、マダガスカルから中国に至るまでの多種多様な音、ジャワ地方に伝わる魅惑的な音色を持つケチャピスリン（竹笛）、ラテンアメリカやアイリッシュ音楽にまで広がり、そしてさらに、マイケル・プレトリウスの名曲「テルプシコーレ」をカバーするまでに至る。その多彩な音楽センスと技能は世界的にも高く評価され、著名なアーティストらからも注目されている。

### ジョン・ウィリアムス（ギター奏者／英国）

1941年、オーストラリアのメルボルン生まれ。ジャズギタリストであった父の影響で、4歳よりギターの世界に入っていった。1950年代に“ギターの神様”アンドレス・セコビアに師事、王立音楽院でピアノと音楽理論を学び、卒業後は新しく設立されたギター部門を任せられるまでになる。名門ウィグモア・ホールで行われたデビューリサイタルは大成功を収め、一躍クラシック界の寵児として名をはせる。1960年代より70年代後半までジュリアン・ブリームと共に新しいクラシックギターのムーブメントを創りあげる活動を精力的に行う。1969年、映画音楽家として著名なスタンリー・マイヤーズと出会う。後に名画「ディアハンター」で使用されジョンの代表曲となる「カヴァティナ」はこの時生まれた。1970年代に入る頃、チリやギリシャなどのアーティストと次々と共演。音楽的な発展性を表現していた。さらにこの頃、クラシックをベースとしたフュージョン音楽に浸透、1979年、フュージョングループ「スカイ」を結成、ジャズ／フュージョンの世界に一石を投じた記念すべきグループとなる。1983年、スカイを離れ再びクラシック音楽の世界に戻ったジョンは、翌年、サウス・バンク・サマーミュージックフェスティバルの音楽監督に就任、大成功を収めた。同年10月には、サイモン・ラトルと共に武満徹の「虹に向かって」を初演、反響を呼ぶ。60歳になってもなお衰えを知らないテクニックと創作意欲により、世界中の音楽ファンを魅了し続けている。

### リチャード・ハーヴェイ（作曲家・ピアノ奏者・民族楽器演奏家／英国）

4歳よりリコーダーを始め、英国王立音楽院を卒業。卒業後は、世界的成功を収めたフォークグループ「グリフォン」を結成。30種類に及ぶ様々な楽器を駆使する高い技術は、多くの人々を魅了し、ついには三大陸ツアーを敢行、大成功を収める。数々のアルバムをリリースし、ポール・マッカトニー、エルビス・コステロ、ケイト・ブッシュ、スタンレー・マイヤーズなどの著名アーティストらとのコラボレーションも多く、その実力は高い評価を受けている。また、映画・テレビ音楽のプロデュースにも力を注いでおり、1991年には、英国アカデミー賞テレビ音楽部門に輝く。ギターとオーケストラのために作曲した「Concerto Antico」はジョン・ウィリアムスとロンドンシンフォニーオーケストラによって演奏、レコーディングされる。2000年には、エミー賞にノミネートされたTVドラマ「アラビアンナイト」の作曲も行うなど、精力的に活動している。